

# 令和4年度 広島市立舟入高等学校 グランドデザイン

## 【新学習指導要領において育成を目指す資質・能力】

- ・ 生きて働く「知識・技能」の習得
- ・ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」の育成
- ・ 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」の育成

## 【舟入生の強みと課題】

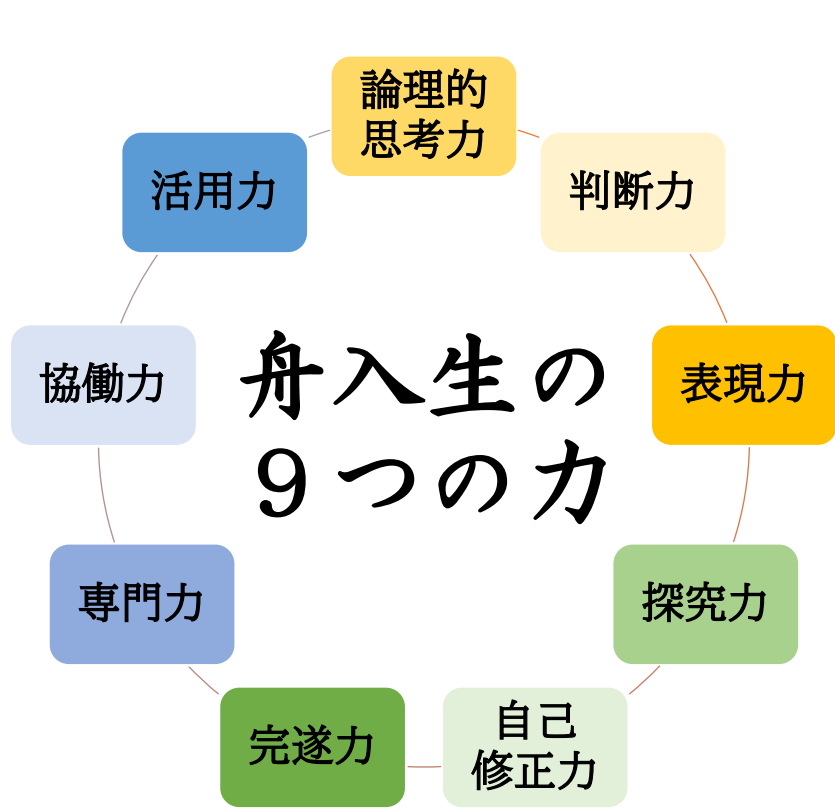
- ・ コミュニケーション能力が高く、仲間と協力して物事に取り組む
- ・ 何にでも前向きに一生懸命取り組もうとする姿勢がある
- ・ 自分の力に自信をもち、更に高みを目指そうとする向上心が弱い

## 【学校教育目標】

校訓「おのれに徹して人のために生きよう」を教育活動の指針として、生徒の

- ① 多様性を認め自他を尊重する豊かな人間性
- ② 主体的・対話的で深い学びを通した高い知性と教養
- ③ 課題を発見し解決に取り組む新たな価値を育む創造力

を育成する。



身につけさせたい力			評価基準
3つの柱	項目	定義	A
生きて働く「知識・技能」	専門力	各教科・科目等に関する個別の知識や技能(身体的技能や芸術表現のための技能等も含む)	各教科・科目等に関する個別の知識や技能を身に付けている。また、状況に応じて必要な知識や技能を選択・使用できる。
	協働力	集団における自分の役割を理解し、コミュニケーションスキル、アイデアの発想と収束のための思考ツールなどを活用しながら、課題に取り組む力	集団における自分の役割を理解し、コミュニケーションスキル、アイデアの発想と収束のための思考ツールなどを状況に応じて活用しながら、課題に取り組むことができる。
	活用力	知識や技能を関連付けたり組み合わせたりしていくなど、様々な場面で活用できるように体系化しながら身に付けていく力	知識や技能を関連付けたり組み合わせたりしていくなど、様々な場面で活用できるように体系化しながら身に付けている。
未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」	論理的思考力	複雑な事象を整理・分析した上で構成要素等の因果関係を明確にし、道筋を立てる力	複雑な事象を整理・分析した上で構成要素等の因果関係を明確にし、道筋を立てることができる。
	判断力	物事を正しく読み取り、その根本となる要素を適切に評価したうえで、判断する力	物事を正しく読み取り、その根本となる要素を適切に評価したうえで、状況に応じた判断ができる。
	表現力	感情や思考などを他者に分かりやすく伝える形式に表す力	感情や思考などを、相手の性質や状況に応じて分かりやすく伝える形式に表し、伝えることができる。
学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」	探究力	様々な社会課題を自分事として捉え、関連する知識を深めたり、原因の解明に当たったり、真理を追究しようとする力	様々な社会課題を自分事として捉え、関連する知識を深めたり、原因の解明に当たったり、真理を追究しようとしている。
	自己修正力	多面的・多角的な視点で自らの感情や行動および考え方を修正しようとする力	目標の達成に向けて、自らの感情や行動および考え方を多面的・多角的に捉え、修正しようとしている。
	完遂力	困難な状況でも、最後まで粘り強く取り組み、やり遂げようとする力	困難な状況でも、その解決に向けて最後まで粘り強く取り組み、やり遂げようとしている。

主体的・対話的で深い学びを促す授業

未来の舟入生に求めるもの

- ① 他者の特性を理解し協力しあおうとする寛容な心
- ② 好奇心と目標の実現にむけて努力する力
- ③ 社会的な課題、多様な文化に対する興味・関心
- ④ 体験や読書、交流からの情報収集への志向
- ⑤ 意思を伝えあおうとする力・聴こうとする力

「問う力」を高め、自己の在り方・生き方に関する思索を深める「ABLE Time」

舟入高校での学び

平和学習や国際交流活動、国際コミュニケーションコースと普通科の協働学習

部活動、生徒会活動、校内外の様々なワークショップや講演会等

卒業時の舟入生の姿

「舟入生の9つの力」を習得し、「おのれに徹して人のために生きよう」を胸に、それぞれの個性を生かし、高い志をもって様々な分野において貢献できる人へ